



ジオパーク通信

洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会だより

第 43 号

洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会
(洞爺湖町役場ジオパーク推進課内)
☎ (0142) 74-3015

ジオパークとは「地球と生命とのつながりを楽しく学べる地域」のこと。

洞爺湖有珠山ジオパークは洞爺湖や有珠山を中心に「変動する大地との共生」を学べる地域です。

2/20. 21 昭和新山国際雪合戦会場でジオカフェ開催

2月20～21日に壮瞥町において開催される「第28回昭和新山国際雪合戦」のスノーパーク会場に、ジオパークのブースが出演します。

昭和新山国際雪合戦は、1989年に第1回が開催された冬ならではのイベントです。現在は鳥取県、山梨県等国内はもとより、フィンランドやノルウェイ、カナダなど、国外からの参戦も増え、各地で予選も開催されています。

大会会場となる昭和新山のふもとの平らな場所は、昭和新山ができた約70年前の火山活動で、火口だったところ。いったん火口として穴が開いたあと、火山灰などで覆われ、平らになったと考えられています。

ジオカフェでは、洞爺湖有珠山ジオパークのPRを行います。迫力ある試合観戦の合間に、ぜひお立ち寄り下さい。



洞爺湖町 オリジナルエコバックで「大地の物語」をPR!

平成27年7月号より行っておりましたオリジナルエコバックの抽選は、今月号をもちまして終了いたします。今年度最後の抽選になりますので、ぜひご応募ください。

洞爺湖周辺の実り豊かな大地をもっと宣伝したい! という思いから生まれたエコバック「大地のポケット」。洞爺湖町の風景を描き、山陰海岸ジオパークである兵庫県豊岡市の鞆職人が仕立てた、洞爺湖町独自の図柄です。このバックを、抽選で5名の方にプレゼントします。

ぜひ、このバックを持ち歩いて「世界ジオパークの町」の宣伝役になってください!

ご希望の方は、ハガキかファックス、もしくはEメールで、下記内容に回答の上ご応募下さい。締切は平成28年3月3日の消印まで有効です。当選は発送をもってかえさせていただきます。

一度当選された方は対象となりませんのでご注意ください。



図柄は、絵本「11万年のうえの一日」の一場面から、高台のじゃがいも収穫風景。

1. 応募者のお名前
2. 連絡先電話番号
3. お届け先ご住所（洞爺湖町内に限ります）
4. ジオクイズ

「洞爺湖有珠山ジオパークに認定されているのはどの地域？」

(下記①～③から正解と思う番号を記入してください)

- ① 洞爺湖町・伊達市・壮瞥町・豊浦町
- ② 洞爺湖町・様似町
- ③ 洞爺湖町・様似町・三笠市・遠軽町・鹿追町

～ 応募先 ～

〒049-5692

洞爺湖町栄町 58 番地 洞爺湖町役場ジオパーク推進課

※ファックスの方は Fax 76-4727 まで

※Eメールの方は info@toya-usu-geopark.org まで

1月号のジオクイズ 答え

「ジオパークの『ジオ』の意味は？」

→ 「地球・大地」でした。